



建交労

2017年3月16日 No.11
全日本建設交運一般労働組合 中央本部

2017年春闘・月間推進ニュース

2017年春闘勝利!

3.15-16 国民大行動!

2017年春闘の最大の山場として昨日15日の統一回答日を受けて、本日16日に全労連・国民春闘共闘が提起する国民大行動（参加目標50万人）が全国各地でとりくまれています。

建交労では、3ヵ所（東京・鉄道本部東京地本、京王新労組、西日本鉄道本部大阪地本）でストライキ行動がとりくまれました。京王新労組のとりくみは、京王バス・小金井営業所前に朝10時から支援者含め30数名が集まりました。



晴天に恵まれストライキ集会を開催した東京・京王新労組分会・佐々木仁委員長の訴え（3月16日）

会社側は、一昨年からの定昇実施を理由にして要求に応じようとしません。また、依然として京王新労の組合員に対する賃金差別・定年雇用延長差別を継続しています。さらに問題なのは、長時間労働の常態化を会社側が推進していることです。京王バスでは、「正社員募集・年収440万円」で即正社員になれると広告を出していますが、その内容は「基本年棒250万円・業績年棒（一時金90万円）・残業代100万円」となっています。基本年棒を時給にすると「1200円未満」であり、割増でも1500円程度です。年収440万円に達するためには過労死ラインぎりぎりの毎月70時間残業しなければなりません。その上、残業時間で自陣評価をする仕組みも作られています。本来、運転手の健康管理は、会社側の義務であり、バスの安全運行を維持する為にも長時間労働は是正しなければなりません。京王新労組の仲間たちは、自らの仕事に誇りを持ち、首都東京の公共交通機関を担う京王バスが、利用者の安全安心を守るためにも、全ての労働者たちが人間らしく生活できる賃金と安定した雇用を求めて2017年春闘に決起しています。

*昨日と本日のとりくみは別紙の報告用紙にしたがって記入し、速やかに報告してください。

3.15-16国民大行動の取り組み報告用紙

県本部もしくは支部名 _____ 報告者 _____ 月 日

実施日に○をしてください
(両日予定している組織は
実施日ごとに提出して下さい)

3月15日 3月16日

行動内容に○をしてください。複数可

ストライキ 団体交渉 決起集会 宣伝行動 組織オルグ
職場激励 経営訪問 業界団体懇談 労働相談 健康相談
税金相談 学習会 腕章・ワッペン着用

パレード その他 (_____)

行動への参加人数(_____)

春闘要求提出 509 単位中 138 組織・27.1%

各組織は早急にデータベースへの入力を

地本名	交渉単位数	要求提出数	要求提出率(%)	要求額(円)	前年実績(円)	回答数	月給		妥結数	妥結額(円)	前年比(円)
							回答額(円)	前年比(円)			
JR	9	6	66.7	39,000	5,407	0			0		
北海道	27	6	22.2	25,000	1,528	0			0		
青森	4	0	0.0			0			0		
岩手	3	0	0.0		1,333	0			0		
宮城	0	0				0			0		
秋田	5	0	0.0			0			0		
山形	1	0	0.0		0	0			0		
福島	3	0	0.0			0			0		
茨城	3	0	0.0		10,066	0			0		
栃木	5	0	0.0			0			0		
群馬	4	0	0.0		6,344	0			0		
埼玉	18	0	0.0		1,859	0			0		
千葉	1	0	0.0			0			0		
東京	43	6	14.0	43,000	561	4	1,445	975	0		
神奈川	16	11	68.8	44,836	1,020	0			0		
新潟	7	0	0.0		4,500	0			0		
富山	3	0	0.0		3,100	0			0		
石川	0	0				0			0		
福井	0	0				0			0		
山梨	1	0	0.0			0			0		
長野	2	0	0.0			0			0		
岐阜	4	1	25.0	10,000	867	0			0		
静岡	22	11	50.0	34,982	3,222	0			0		
愛知	73	1	1.4	45,000	9,759	0			0		
三重	4	0	0.0			0			0		
滋賀	8	5	62.5	45,000	333	0			0		
京都	36	5	13.9	31,250	935	0			0		
大阪	56	40	71.4	38,875	3,024	0			0		
兵庫	74	13	17.6	37,692	2,420	0			0		
奈良	2	0	0.0			0			0		
和歌山	9	0	0.0		0	0			0		
鳥取	2	0	0.0		1,200	0			0		
島根	0	0				0			0		
岡山	1	0	0.0			0			0		
広島	5	0	0.0		1,333	0			0		
山口	0	0				0			0		
徳島	11	10	90.9	39,100	1,171	0			0		
香川	0	0				0			0		
愛媛	0	0				0			0		
高知	2	0	0.0			0			0		
福岡	19	16	84.2	32,692	2,403	1	5,300	3,270	0		
佐賀	2	2	100.0	20,084	4,267	0			0		
長崎	1	1	100.0	39,000	3,400	0			0		
熊本	11	4	36.4	39,000		0			0		
大分	2	0	0.0			0			0		
宮崎	0	0				0			0		
鹿児島	3	0	0.0			0			0		
沖縄	7	0	0.0			0			0		
全国平均	509	138	27.1	37,401	3,988	5	2,216	-1,195	0		

戦争法廃止！ 大幅賃上げと人間らしい働き方を目指して若者に魅力ある職場を確立しよう！！

2017年 春闘 建交労
首都圏運輸基本集団交渉

通刊第175号

No.3

‘17年 春闘
すべての労働者の賃上げと待遇改善を！

2017年3月15日(水)

建交労
首都圏運輸
基本集団交渉団

江東区門前仲町
1-20-3 東京建設自労
会館7階

Tel 03-3820-8644
Fax 03-3820-8646



17 春闘 最終交渉開催！！

神田、中通、京橋、ふじが賃金前年績突破、5社同額・同率！！

神田が育児休業の賃金保障獲得、ふじ、堀切、中央運輸が労災上積みUP！！ 全社スト解除、妥結を確認し、17春闘を終結！！

建交労首都圏運輸基本集交第3回交渉は3月15日(水)、17春闘最終の交渉として、東京貨物健保会館で開催しました。第1回全体交渉では、6社が賃金上積みの修正回答を提示。制度要求では、神田が育児休業中の賃金保障一律25,000円、業務上災害特別補償は、ふじが13級～14級、堀切が5級～14級、中央が死亡、1～3級、6級、8～10級を上積み、労働時間の年間休日について中央が120日との回答を引き出しました。全体交渉を終え、さらなる賃上げと制度要求の修正を求め、個別交渉に入りました。その後、2回目の全体交渉で、浅井から賃上げの修正回答がありました。その後、組合側打合せを行い、厳しい経営環境の中、4社賃金前年実績突破、5社同額、制度要求での前進回答などを評価し、全体交渉で15時15分に16日午前0時からの24時間全面ストライキの解除を通知、17春闘の仮調印を行いました。次回3月29日(水)の第1回夏季一時金交渉に対する誠意ある回答を求め、第3回集団交渉を終了しました。

‘17年春闘 第3回目各社回答一覧 2017年3月15日 15:25 現在

支部・分会	トラック最賃	昨年実績	1回目回答額	妥結金額	制度要求前進回答状況
神田	○	1,583	1,602	1,744	退職金勤続25～29年基礎額上積み、業務上災害特別補償6級・7級上積み、育児休業中の一律賃金保障25,000円
中央通運	○	2,430	2,480	2,480	
豊島運送	○	1,893	1,800	※1,827	
京橋運送	○	800	500	1,100	
ふじ	外	2,040	2,200	2,200	業務上災害特別補償13級・14級上積み
日生流通	○	2,077	※1,850	※1,850	45歳最賃、大型・普通運転手月収保障要求額に到達
浅井	保留	1,200	1,000	1,200	
教宣文化	○	1,818	※1,700	※1,767	
ワカハ運輸	○	1,050	950	1,000	業務上災害特別補償7級・8級上積み
堀切運輸	○	1,500	1,300	1,500	業務上災害特別補償5級～14級上積み
中央運輸	○	453	1,218	1,218	退職金勤続30年上積み、業務上災害特別補償全等級上積み、年間休日120日

網掛けは前年突破 ※は実質同額

今後の日程

3月16日(木) ストライキ支援行動

3月29日(水) 第1回一時金集交
(有額回答指定日)

4月5日(水) 第2回一時金集交
(夏季一時金 最終交渉日)

4月6日(木)
全国トラック部会統一行動

4月16日(日)～17日(月)
集交総括会議
群馬県伊香保「岸権旅館」

17春闘調印式

日時 4月12日(水) 18:30
場所 上野パークサイドホテル
☆各組織は分担金持参のこと☆

勤通大受講申し込みをすすめよう

現在申込者 24 人「推進委員」は受講を

建交労が学習活動の重点にすえている勤労者通信大学の受講申込者は、3月15日現在24人となっています。“憲法を活かし、賃金・雇用・国民生活を改善するたたかい”を前進させる力をつけるため、組織建設推進委員や各組織の執行部が先頭に立って勤労者通信大学を積極的に受講することを呼びかけます。

	00年	01年	02年	03年	04年	05年	06年	07年	08年	09年	10年	11年	12年	13年	12年 3/30	13年 3/28	14年 3/25	15年 3/19	16年 3/15	17年 3/15
基礎	118	104	92	85	99	85	49	36	26	30	28	17	68	27	56	20	30	1	1	7
労組	62	99	99	68	81	51	休講	休講	117	60	47	48	80	30	58	6	25	2	0	15
憲法	—	—	—	—	—	—	439	87	21	6	12	8	休講	80	休講	48	19	1	3	2
チュー														4						
合計	180	203	191	153	180	136	488	123	164	96	87	73	148	141	114	74	74	4	4	24

*「全労連わくわく講座」の受講者申し込みは、建交労全体で3名です。パワーアップ試験を修了した方や推進委員・執行部でも受講していない方は積極的にとりくみましょう。

全労連初級教育講座（わくわく講座）2017

建交労受講申し込み状況

* 県労連経由も含む		2017/3/16				
1	北海道	17	富山	33	岡山	
2	青森	18	石川	34	広島	
3	岩手	19	福井	35	山口	
4	宮城	20	長野	36	徳島	
5	秋田	21	岐阜	37	香川	
6	山形	22	静岡	38	愛媛	
7	福島	23	愛知	39	高知	
8	茨城	24	三重	40	福岡	
9	栃木	25	滋賀	41	佐賀	
10	群馬	26	京都	42	長崎	
11	埼玉	27	大阪	43	熊本	1
12	千葉	28	兵庫	44	大分	
13	東京	29	奈良	45	宮崎	
14	神奈川	30	和歌山	46	鹿児島	
15	山梨	31	鳥取	47	沖縄	
16	新潟	32	島根	2	合計	3